

# 自分の街をデザインしよう！

No. 2

～誰にでも分かるマーク  
(ピクトグラム) づくり～

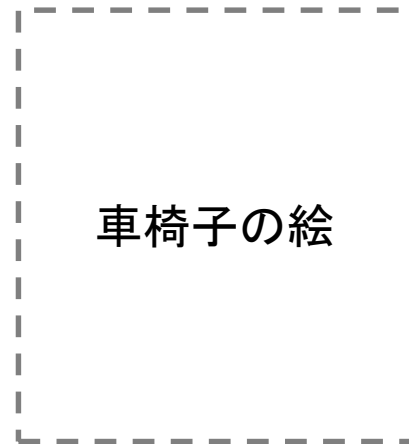
街の観光地の写真

工芸品、特産物の写真

### 形

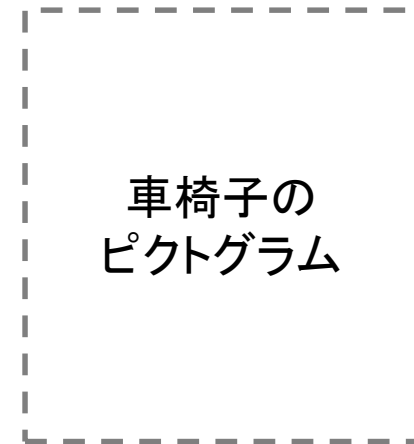
形の特徴をとらえて単純化、強調

「マークのデザイン」(美術資料P58)



### 特徴

- 椅子
- 車輪



### 色彩

表したいイメージを基に配色

「色の整理」、「配色方法」(美術資料P49~51)

### 同一色相の配色

落ち着いた感じ



### 対照(対立)色相の配色

強く刺激的な感じ



### 類似色相の配色

穏やかな感じ



### 補色色相の配色

激しく刺激的な感じ



# 明度と彩度による配色

## 同一トーンの配色

明度(彩度)が同じ色



## 対照トーンの配色

明度(彩度)が高い色と低い色



## 類似トーンの配色

明度(彩度)が似ている色



ピクトグラムの配色

# アイデアスケッチのポイント

## 「誰にでも分かる」デザイン

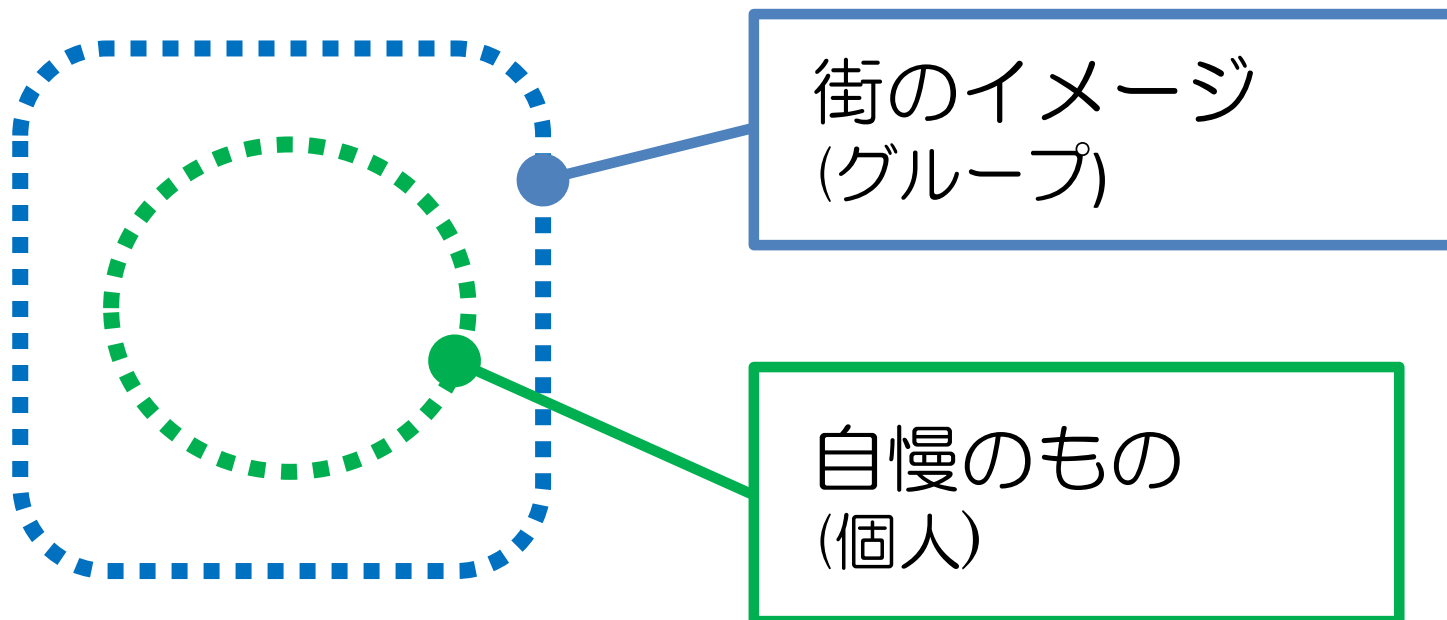
- グループで統一感のあるデザイン
- デザインするモノをピクトグラムで表現

**形** 単純化、強調

**色彩** 対照トーンの配色

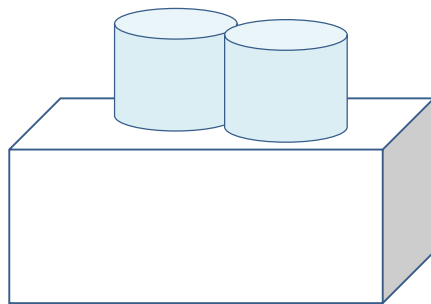
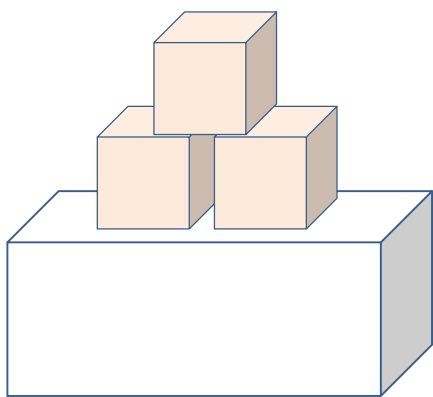
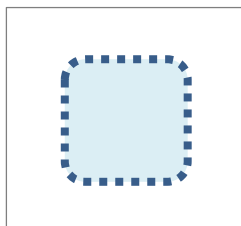
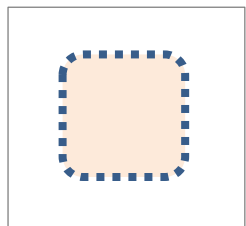
## ● 統一感

- グループで共通する形  
「街」をイメージする形
- 使用する場所を考えて、  
「誰にでも分かる」デザイン

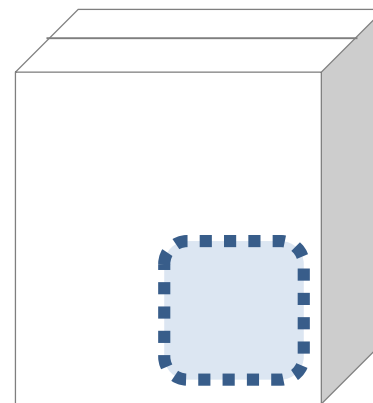


- 遠くからでも分かる
- 文字が読めなくてもわかる

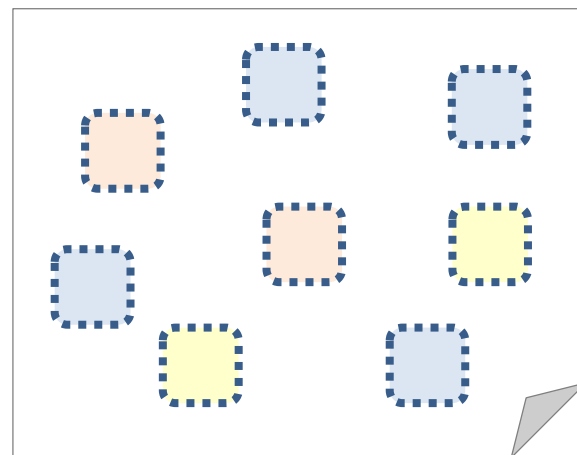
使用する場所の例



店舗の中



商品パッケージ



地図

## ● 形

- 特徴をとらえ、  
単純化、強調をして最小限の情報
- 作品の制作を考えた下描き



色紙で制作するので  
線は太く表現

下描きの形が  
そのまま作品の形

※定規やコンパスなどを使用してもよい。  
(美術資料 P 58 参照)



## ● 色彩

- デザインするモノの特徴からイメージ
- 「見やすさ」を考えた配色  
対照トーンの配色・白、黒を含む2色～3色

「白」は  
画用紙の白



色は自分の  
イメージで決めよう



色の面積も  
考えよう

※色鉛筆で配色計画をする。  
(美術資料P50～51参照)

## 2 アイデアスケッチの確認

10分

### 「アイデアスケッチのポイント」で確認

ワークシート「自分の街をデザインしよう！(No.1 ①)」

### アイデアスケッチを「言葉」で確認

ワークシート「自分の街をデザインしよう！(No.1 ②)」

視点	紹介する内容
イメージ	なぜ、そうしたのか 「理由(根拠)」や「思い」を書く。
形	
色彩	

### 3 デザインの検討

16分

#### グループで工夫点や改善点の話し合い

- 統一感
- 形
- 色彩

(「アイデアスケッチのポイント」を参考)

メンバー 氏名	
統一感 (青)	
形 (ピンク)	
色彩 (黄)	

書いてもらった付箋  
は、ここに貼ろう

そういう「理由(根拠)」を  
詳しく書く

## 4 デザインの見直し

10分

### 作品の制作を考えた下描き

形

- 輪郭線を整理
- 線を太く

### 「見やすさ」を考えた配色

色彩

対照トーンの配色

明度(彩度)が高い色と低い色

※グループから出た意見を基に、アイデアスケッチを見直す。

## 5 今日の学習の振り返り

4分

ワークシート「自分の街をデザインしよう！(No.1 ②)」

- グループの意見を基に、  
デザインの改善した点や感想について  
書きましょう。